



# 【本日の議事】

## 県循環器病対策推進計画における 評価指標及び施策について

神奈川県健康医療局保健医療部医療課

令和3年10月29日

1

### 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査

- 9月 6日 第1回調査票の送付
- 9月13日 回答の締め切り。集計
- 9月27日 第2回調査票の送付
- 10月 1日 回答の締め切り。集計

2

---

## 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査の目的

- 1 既存計画に位置付けられている循環器病対策に係る取組みを集約、整理し、評価指標として適切か調査する。
- 2 既存計画に位置付けられている循環器病対策に係る取組みを集約、整理し、各評価指標の配置されている階層（分野アウトカム、中間アウトカム、個別施策、細・個別施策）が適切か調査する。

3

---

## 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査の方法

- ① 国基本計画を基に、集約・整理した59指標について評価指標を階層化し事務局(案)を作成
- ② 修正デルファイ法※を用いて、評価指標としての適切性、階層の適切性について全委員に対して1回目調査を実施(「全く適切ではない」～「とても適切だと思う」を1点～5点で評価)
- ③ 平均点4点未満、または医療分野専門委員と医療以外の分野の専門委員で評価が分かれた指標を抽出
- ④ ③で抽出された指標について全委員に2回目調査
- ⑤ 2回目調査結果を基に、県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策について議論いただき、確定させる。

4

## (※) 修正デルファイ法とは

利用可能である最良の科学的根拠と専門家の包括的な判断を結びつけるため、文献の系統的なレビューと統合、専門家パネルの議論、反復のレーティングによる意見集約を通し、コンセンサスを形成する手法

5

## 1 回目調査後の状況（概要）

- 評価指標としての適切性について
  - ・ 平均点 4 点未満の指標 9 指標
  - ・ 評価が分かれた指標 5 指標
- 階層の適切性について
  - ・ 平均点 4 点未満の指標 16 指標
  - ・ 評価が分かれた指標 6 指標

6

## 2回目調査後の状況（概要）

- 評価指標としての適切性について
  - ・ 平均点 4 点未満の指標 7 指標※
  - ・ 評価が分かれた指標 0 指標
- 階層の適切性について
  - ・ 平均点 4 点未満の指標 11 指標※
  - ・ 評価が分かれた指標 0 指標

(※) 該当するのは計13指標

7

## 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査の結果（概要 その1）

- 脳血管疾患受療率（入院） No.6
  - ・ 評価指標としての適切性 **3.30点**
  - ・ 階層の適切性 **3.60点**
- 脳血管疾患受療率（外来） No.7
  - ・ 評価指標としての適切性 **3.30点**
  - ・ 階層の適切性 **3.50点**
- 虚血性心疾患受療率（入院） No.8
  - ・ 評価指標としての適切性 **3.30点**
  - ・ 階層の適切性 **3.50点**

8

## 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査の結果（概要 その2）

- 虚血性心疾患受療率（外来） No.9
  - ・ 評価指標としての適切性 **3.30点**
  - ・ 階層の適切性 **3.60点**
- 「未病改善」の取組みを行っている人の割合 No.15
  - ・ 評価指標としての適切性 4.00点
  - ・ 階層の適切性 **3.60点**
- 特定健康診査・特定保健指導の実施率 No.16
  - ・ 評価指標としての適切性 4.30点
  - ・ 階層の適切性 **3.80点**

9

## 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査の結果（概要 その3）

- くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 No.19
  - ・ 評価指標としての適切性 4.10点
  - ・ 階層の適切性 **3.80点**
- 在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合 No.21
  - ・ 評価指標としての適切性 **3.40点**
  - ・ 階層の適切性 **3.60点**
- 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合 No.22
  - ・ 評価指標としての適切性 **3.50点**
  - ・ 階層の適切性 4.00点

10

---

## 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査の結果（概要 その4）

- 虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数 No.30
  - ・ 評価指標としての適切性 4.50点
  - ・ 階層の適切性 **3.60点**
- 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合 No.32
  - ・ 評価指標としての適切性 4.00点
  - ・ 階層の適切性 **3.90点**
- 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合 No.36
  - ・ 評価指標としての適切性 4.40点
  - ・ 階層の適切性 **3.90点**

11

---

## 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査の結果（概要 その5）

- 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合 No.57
  - ・ 評価指標としての適切性 **3.90点**
  - ・ 階層の適切性 4.20点

12

---

## 論点 1

- 県循環器病対策推進計画における評価指標及び施策に関する調査結果を踏まえた、評価指標の紐づけについて
  - ・ 継続的に把握できる評価指標の集約、整理は一定程度進捗したが、相互の紐づけをどう進めればよいか、ご検討いただきたい。

13

---

## 論点 2

- 評価指標に表れない施策の検討について
  - ・ 継続的に把握できる評価指標を持たない施策の検討について、ご検討いただきたい。

(例 ○○な施策が必要、など)

14

**(参考：第3回・4回部会における検討の進め方について (案) )**

**第3回部会**

- 神奈川県循環器病対策推進計画 (案) の検討
- 評価指標について
  - ・ データに基づく数値目標のあり方の検討

**第4回部会**

- パブリックコメントの結果の確認
  - ・ パブリックコメントの結果を受けた神奈川県循環器病対策推進計画 (案) の作成

15

**(参考：県循環器病対策推進計画における数値目標及び施策に関する調査の結果 (詳細) )**

表1-1 「指標としての適切性」に関する各委員の回答の分布と平均点

番号	【細・個別施策】生活習慣病の予防や普及啓発の推進	1回目調査					平均点	2回目調査					平均点
		不適切		適切				不適切		適切			
		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
1	適正体重を維持している者の割合の増加	0	0	1	2	7	4.60						
2	食塩1日摂取量が8g未満の者の割合の増加	0	1	2	2	5	4.10						
3	成人の喫煙率の減少	0	0	0	2	8	4.80						
4	口腔機能低下症(オーラルフレイルの割合)の割合	0	0	3	2	5	4.20						
5	【個別施策】生活習慣病の予防や普及啓発の推進												
5	【未病改善】の取組みを行っている人の割合	0	0	4	2	4	4.00						
6	【個別施策】SNSを活用した効果的な情報発信												
6	脳血管疾患受療率(入院)	1	0	5	2	2	3.40	1	1	5	0	3	3.30
7	脳血管疾患受療率(外来)	0	0	6	2	2	3.60	1	1	5	0	3	3.30
8	虚血性心疾患受療率(入院)	0	2	5	1	2	3.30	1	1	5	0	3	3.30
9	虚血性心疾患受療率(外来)	0	1	5	2	2	3.50	1	1	5	0	3	3.30
10	【中間アウトカム】予防や普及啓発が行き渡っている												
10	特定保健診察・特定保健指導の実施率	0	1	1	3	5	4.20						
11	【分野アウトカム】死亡が減少している												
11	脳血管疾患年齢調整死亡率(男)	0	0	1	2	7	4.60						
12	脳血管疾患年齢調整死亡率(女)	0	0	1	2	7	4.60						
13	心疾患の年齢調整死亡率(男)	0	0	1	3	6	4.50						
14	心疾患の年齢調整死亡率(女)	0	0	1	3	6	4.50						
15	【個別施策】特定保健診察・特定保健指導等の普及や実施率向上												
15	【未病改善】の取組みを行っている人の割合	0	1	2	3	4	4.00						
16	【中間アウトカム】循環器病を予防する相談の普及や取組の推進												
16	特定保健診察・特定保健指導の実施率	0	0	3	1	6	4.30						
17	【個別施策】より迅速かつ適切に搬送可能な体制の構築												
17	脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収療法等)の実施件数	0	0	2	2	6	4.40						
18	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数	0	0	3	3	4	4.10						
19	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数	0	0	3	3	4	4.10						
20	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	0	0	0	1	9	4.90						

16



番号	指標	←不適切 適切→ 指標としての適切性						←不適切 適切→ 指標としての適切性					
	<b>【中間アウトカム】救急搬送体制の整備</b>												
21	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	1	1	2	5	1	3.40	0	3	3	1	3	3.40
22	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	1	1	2	5	1	3.40	0	2	3	3	2	3.50
	<b>【個別施策】24時間の救急医療の確保</b>												
23	脳神経科医師数	0	0	1	3	6	4.50						
24	心臓血管外科医師数	0	0	2	3	5	4.30						
25	循環器内科医師数	0	0	1	3	6	4.50						
26	神経内科医師数	0	0	1	3	6	4.50						
	<b>【個別施策】地域の実情に応じた医療提供体制の構築</b>												
27	脳梗塞に対するt-PAIによる脳血栓溶解療法適用患者への同療法の実施件数(算定回数)	0	0	0	3	7	4.70						
28	来院後90分以内での冠動脈再開通達成率	0	0	0	2	8	4.80						
29	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数(算定回数・SCR)	0	0	0	3	7	4.70						
30	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	0	0	0	5	5	4.50						
	<b>【中間アウトカム】救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築</b>												
31	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	2	1	4	3	3.80	0	0	2	5	3	4.10
32	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	2	1	4	3	3.80	0	1	1	5	3	4.00
	<b>【個別施策】地域包括ケアシステムを構築</b>												
33	入退院支援の実施件数	0	0	1	2	7	4.60						
	<b>【個別施策】地域の多職種による取り組み</b>												
34	入退院支援の実施件数	0	0	2	2	6	4.40						
	<b>【中間アウトカム】社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援</b>												
35	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	0	0	3	7	4.70						
36	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	0	2	2	6	4.40						
	<b>【個別施策】切れ目のないリハビリテーション</b>												
37	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(急性期)	0	0	0	4	6	4.60						
38	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(回復期)	0	0	0	4	6	4.60						
39	脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数	0	0	0	4	6	4.60						
40	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数	0	0	1	3	6	4.50						
41	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数	0	0	1	4	5	4.40						
42	ADL改善率	0	0	1	4	5	4.40						
43	脳卒中患者への地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の算定回数	0	2	0	3	5	4.10						
44	虚血性心疾患患者への地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の算定回数	0	1	1	4	4	4.10						

17

番号	指標	←不適切 適切→ 指標としての適切性						←不適切 適切→ 指標としての適切性					
	<b>【中間アウトカム】リハビリテーション等の取組</b>												
45	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	1	0	5	4	4.20						
46	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	0	2	4	4	4.20						
	<b>【個別施策】後遺症に対する支援や専門的相談支援</b>												
47	就労系3サービス(就労移行支援・就労継続支援A・B)のサービス利用者数	0	0	1	3	6	4.50						
48	訪問看護利用者数(医療)	0	0	2	2	6	4.40						
49	訪問看護利用者数(介護)	0	0	2	2	6	4.40						
50	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(医療)	0	0	0	4	6	4.60						
51	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(介護)	0	0	0	4	6	4.60						
52	通所リハビリを受ける利用者数	0	0	0	4	6	4.60						
	<b>【中間アウトカム】循環器病の後遺症を有する者に対する支援</b>												
53	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	0	2	3	5	4.30						
54	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	0	3	2	5	4.20						
	<b>【個別施策】治療と仕事の両立支援と就労支援</b>												
55	就労系3サービス(就労移行支援・就労継続支援A・B)のサービス利用者数	0	0	1	3	6	4.50						
	<b>【中間アウトカム】治療と仕事の両立支援・就労支援</b>												
56	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	1	2	3	4	4.00						
57	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	1	4	1	4	3.80	0	2	0	5	3	3.90
	<b>【分野アウトカム】健康寿命が延伸している</b>												
58	健康寿命(男)	0	0	0	4	5	4.56						
59	健康寿命(女)	0	0	0	4	5	4.56						
	健康寿命が延伸している												

18

表1-2 「ツリー階層の適切性」に関する各委員の回答の分布と平均点

Table with columns for survey rounds (1回目調査, 2回目調査) and Likert scale points (1-5). Rows list various health metrics and interventions such as '生活習慣病の予防や普及啓発の推進' and '特定健康診査・特定保健指導の実施率'.

19

Table with columns for appropriateness (適切) and inappropriateness (不適切) for 'ツリー階層の適切性'. Rows include '救急搬送体制の整備', '脳神経外科医師数', and '地域包括ケアシステムを構築'.

20

指標	一不適切 適切一				4.20	一不適切 適切一			
	ツリー階層の適切性					ツリー階層の適切性			
番号【中間アウトカム】リハビリテーション等の取組									
45 在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	1	0	5	4	4.20			
46 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	0	3	3	4	4.10			
【個別施策】後遺症に対する支援や専門的相談支援									
47 就労系3サービス(就労移行支援、就労継続支援A・B)のサービス利用者数	0	0	1	3	6	4.50			
48 訪問看護利用者数(医療)	0	0	2	2	6	4.40			
49 訪問看護利用者数(介護)	0	0	2	3	5	4.30			
50 訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(医療)	0	0	0	4	6	4.60			
51 訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(介護)	0	0	0	4	6	4.60			
52 通所リハビリを受ける利用者数	0	0	0	5	5	4.50			
【中間アウトカム】循環器病の後遺症を有する者に対する支援									
53 在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	0	2	4	4	4.20			
54 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	0	2	3	5	4.30			
【個別施策】治療と仕事の両立支援と就労支援									
55 就労系3サービス(就労移行支援、就労継続支援A・B)のサービス利用者数	0	0	1	4	5	4.40			
【中間アウトカム】治療と仕事の両立支援・就労支援									
56 在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	0	0	1	5	4	4.30			
57 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	0	0	2	4	4	4.20			
【分野アウトカム】死亡が減少している									
58 脳血管疾患年齢調整死亡率(男)									
59 脳血管疾患年齢調整死亡率(女)									
一健康寿命が延伸している	0	0	0	4	5	4.56			

表2 医療専門委員と医療外専門委員の評価結果の比較

番号	指標	医療専門委員と医療外専門委員の評価			
		指標としての適切性		ツリー階層の適切性	
		一致して高い	評価分かれる	一致して低い	評価分かれる
	【個別施策】生活習慣病の予防や普及啓発の推進				
1	適正体重を維持している者の割合の増加	○			○
2	食塩1日摂取量が9g未満の者の割合の増加	○			○
3	成人の喫煙率の減少	○			○
4	口腔機能低下症(オーラルフレイルの割合)の割合	○			○
	【個別施策】生活習慣病の予防や普及啓発の推進				
5	「未病改善」の取組みを行っている人の割合	○			○
	【個別施策】SNSを活用した効果的な情報発信				
6	脳血管疾患受療率(入院)	○			○
7	脳血管疾患受療率(外来)	○	(○)		○
8	虚血性心疾患受療率(入院)	○	(○)		○
9	虚血性心疾患受療率(外来)	○	(○)		○
	【中間アウトカム】予防や普及啓発が行き渡っている				
10	特定健康診査・特定保健指導の実施率	○			○
	【分野アウトカム】死亡が減少している				
11	脳血管疾患年齢調整死亡率(男)	○			
12	脳血管疾患年齢調整死亡率(女)	○			
13	心疾患の年齢調整死亡率(男)	○			
14	心疾患の年齢調整死亡率(女)	○			
	一死亡が減少している				(○)
	【個別施策】特定健診・特定保健指導等の普及や実施率向上				
15	「未病改善」の取組みを行っている人の割合	○			○
	【中間アウトカム】循環器病を予防する健診の普及や取組の推進				
16	特定健康診査・特定保健指導の実施率	○			○
	【個別施策】より迅速かつ適切に搬送可能な体制の構築				
17	脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収装置等)の実施件数	○			○
18	もも腫下出血に対する脳動脈クランプ術の実施件数	○			○
19	もも腫下出血に対する脳動脈コイル塞栓術の実施件数	○			○
20	救急要請(覚知)から医療機関への受容までに要した平均時間	○			○

番号	指標	医療専門委員と医療外専門委員の評価					
		指標としての適切性		ツリー階層の適切性			
		一致して高い	評価分かれる	一致して低い	一致して高い	評価分かれる	一致して低い
	<b>【中間アウトカム】救急搬送体制の整備</b>						
21	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	○	(○)		○		
22	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	○	(○)		○		
	<b>【個別施策】24時間の救急医療の確保</b>						
23	脳神経外科医師数	○			○		
24	心臓血管外科医師数	○			○		
25	循環器内科医師数	○			○		
26	神経内科医師数	○			○		
	<b>【個別施策】地域の実情に応じた医療提供体制の構築</b>						
27	脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法適用患者への同療法の実施件数(算定回数)	○			○		
28	来院後90分以内の冠動脈再開通達成率	○			○		
29	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数(算定回数・SCR)	○			○		
30	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	○			○		
	<b>【中間アウトカム】救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築</b>						
31	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	○			○		
32	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	○			○		
	<b>【個別施策】地域包括ケアシステムを構築</b>						
33	入院支援の実施件数	○			○		
	<b>【個別施策】地域の多職種による取り組み</b>						
34	入院支援の実施件数	○			○		
	<b>【中間アウトカム】社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援</b>						
35	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	○			○		
36	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	○			○		
	<b>【個別施策】切れ目のないリハビリテーション</b>						
37	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(急性期)	○			○		
38	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(回復期)	○			○		
39	脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数	○			○		
40	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数	○			○		
41	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数	○			○		
42	ADL改善率	○			○		
43	脳卒中患者への地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の算定回数	○			○		
44	虚血性心疾患患者への地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の算定回数	○			○		

番号	指標	医療専門委員と医療外専門委員の評価					
		指標としての適切性		ツリー階層の適切性			
		一致して高い	評価分かれる	一致して低い	一致して高い	評価分かれる	一致して低い
	<b>【中間アウトカム】リハビリテーション等の取組</b>						
45	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	○			○		
46	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	○			○		
	<b>【個別施策】後遺症に対する支援や専門的相談支援</b>						
47	就労系3サービス(就労移行支援・就労継続支援A・B)のサービス利用者数	○			○		
48	訪問看護利用者数(医療)	○			○		
49	訪問看護利用者数(介護)	○			○		
50	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(医療)	○			○		
51	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(介護)	○			○		
52	通所リハビリを受ける利用者数	○			○		
	<b>【中間アウトカム】循環器病の後遺症を有する者に対する支援</b>						
53	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	○			○		
54	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	○			○		
	<b>【個別施策】治療と仕事の両立支援と就労支援</b>						
55	就労系3サービス(就労移行支援・就労継続支援A・B)のサービス利用者数	○			○		
	<b>【中間アウトカム】治療と仕事の両立支援</b>						
56	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	○			○		
57	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	○			○		
	<b>【分野アウトカム】健康寿命が延伸している</b>						
58	健康寿命(男)	○					
59	健康寿命(女)	○					
—	健康寿命が延伸してる				○	(○)	